

2025年度 フィールドスタディ型政策協働プログラム

空洞化が進む中心市街地活性化

福島県相馬市



相馬市の概要

- ① 東北地方最南端の県で、太平洋側の沿岸部に位置し、降雪も少なく過ごしやすい地域
- ② 人口：32,261人（R7.1.1現在）
37,721人（H23 東日本大震災前）
約5,500人・14%減少
- ③ 高齢化率（R5.10.1現在）
・全国 29.0% ・相馬市 32.7%
- ④ 気候
・平均気温 14.8度
・最高気温 36.5度・最低気温 -9.3度
- ⑤ 相馬の美味しいもん
・福とら（トラフグ） ・浜焼き
・あおさ ・そうま梨 ・いちご狩り



中心市街地の現状と課題

商店の閉店

後継者不足や郊外型大型店舗、オンラインショッピングの普及により、多くの商店が閉店し、街中の活気が失われている。

人口減少と高齢化

若者が都市部へ流出し、人口が減少する一方で高齢化が進んでいる。これにより、消費者が減少し地域経済も縮小している。

災害の影響

2011年の東日本大震災や近年の大雨・地震災害により多くの建物が取り壊され、復興が進む一方で空洞化が進行している。



中心市街地活性化の取り組み



①空き店舗対策の推進

相馬商工会議所や商栄会と連携し、空き店舗の状況把握と活用について検討している。

②イベント等に対する支援

中心市街地活性化に繋がるイベント等の取り組みに対し、相馬商工会議所を通して支援している。

③まちなか賑わい創出事業

相馬商工会議所を中心に、「食べ歩きスタンプラリー」
「得するクーポン券の配布」・「プレミアム商品券事業」などを開催

みなさんに取り組んでいただきたいこと

見 る

中心市街地の現状を実際に目で見て、課題解決に向け考える材料の一つとしていただきたい

聞 く

商店会や商工会議所青年部、行政区長等と意見交換をし、直面している問題等について直接聞いていただきたい

提 案

見て・聞いて得た情報を基に研究し、「活性化のための具体的なプラン」・「人を呼び込むための方策や支援策」など魅力的なアイデアを提案いただきたい



スケジュール

6月中

オンラインミーティング

8月～9月

現地活動 ①

11月～12月

現地活動 ②

3月中旬

現地報告会

